



ほんとう

《病院理念》

- 私達は院は「誠」の医療を推進いたします
 1.私達は他人の為に尽くして感謝しよう
 1.私達は自分の力で伸びて行こう
 1.私達は私達の規則を尊重しよう

- 《基本方針》
 1.地域に根ざした病院として、安心できる医療提供に努めます
 1.インフォームドコンセントを徹底し、患者様の選択を尊重した医療をめざします
 1.患者様のプライバシーを尊重いたします
 1.知識と技術の向上に努め最善の医療をいたします
 1.優しさ思いやりを大切に心のこもった公平な医療をいたします

新型コロナウイルス感染症が流行している現在では、手指消毒やマスクの着用、3密の回避などの感染対策が日常生活に組み込まれ、それが当たり前になりました。今回はマスクの着用による口腔内環境の変化およびその影響についてお話しします。

口腔内には、およそ約600種類の細菌が生息しており、歯磨きが十分にできていないと歯の表面に歯垢(フラーク)を形成します。この歯垢の中には約1~2億個の細菌が存在していると言われ、この細菌のがむし歯や歯周病を引き起こします。また口腔内は通常、唾液によっており、むし歯や歯周病の活動を抑制されています。この唾液には洗浄作用、殺菌作用などさまざまな働きがあります。そのため、歯周病に関しては手遅れということもあります。

歯周病に関する初期段階では自覚症状があまりなく進行していくため、気づいた時には手遅れということもあります。そうならないためにも、



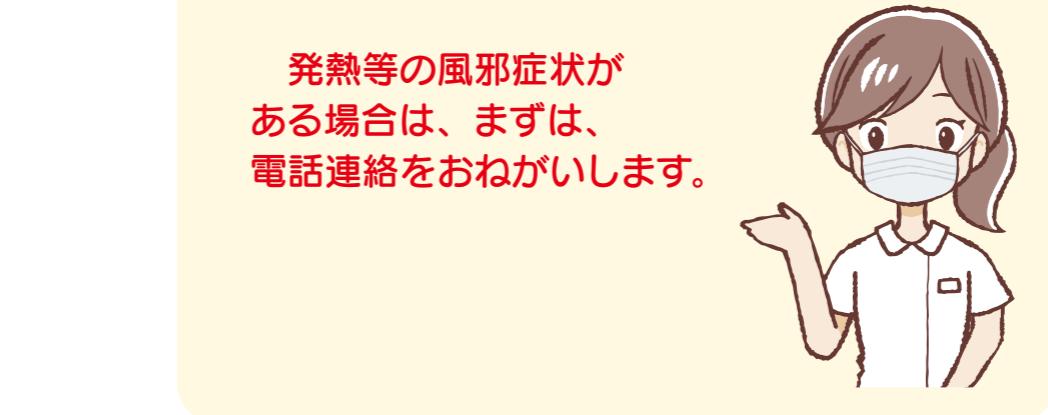
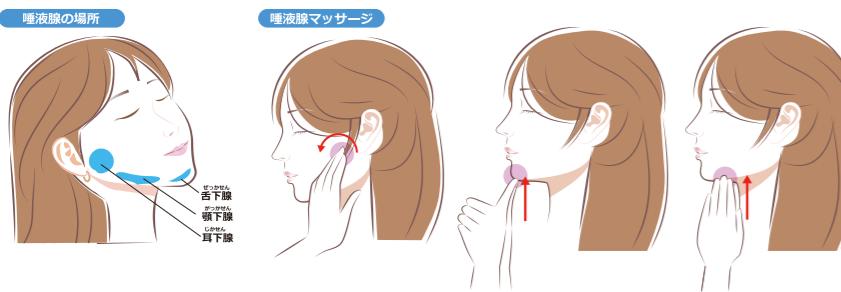
マスク着用による口腔内環境の変化

歯科・口腔外科 德善 英紀

○診察日【歯科・口腔外科】
 月～土曜日(予約制)
 午前 8時45分～11時30分
 月～金曜日(予約制)
 午後 1時30分～4時30分

しかしマスクを着用した際は、呼吸がしづらいため、通常の鼻呼吸ではなく、口呼吸が増えることが多くなります。またマスク生活により人と会話する機会が減ったりすると、まわりの筋肉が低下したり、水分補給が不十分になります。それにより口腔内が乾燥すると唾液の作用が少なくなり、歯周病やむし歯等の悪化を招きます。

そのため、口腔内の乾燥を防ぐためにも鼻呼吸を意識することや、こまめな水分補給、よく咬むこと、唾液マッサージを行うなどの対策を行いましょう。また歯を失う原因の第1位は歯周病(約37%)、第2位はむし歯(約29%)であり、歯の健康を守るためにもむし歯、歯周病の悪化を防ぐことが大切です。しかもしむし歯、度歯科に御相談ください。



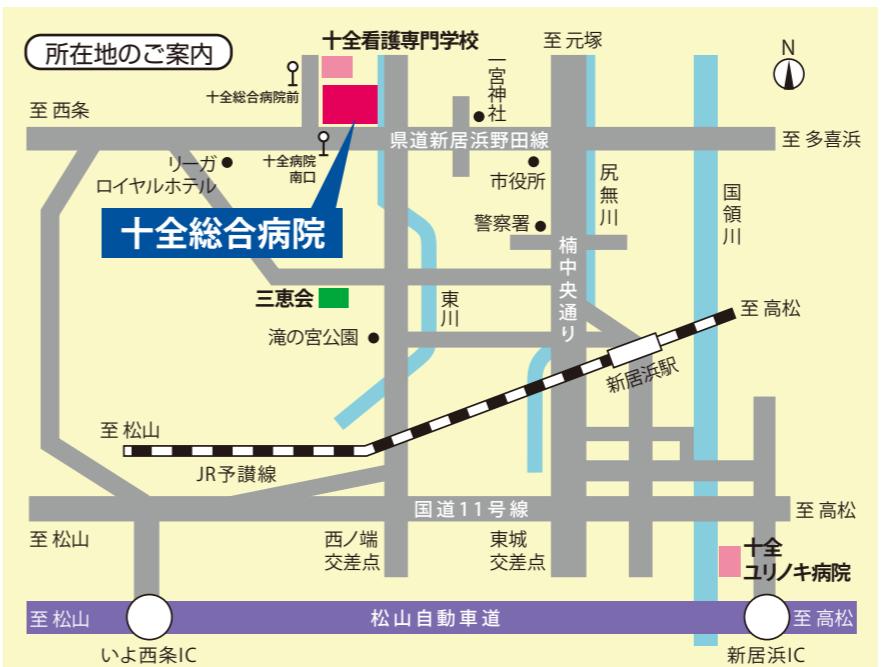
発熱等の風邪症状がある場合は、まずは、電話連絡をおねがいします。



ただいま新型コロナウイルスの感染対策を実施しております。

ご不便、ご迷惑をおかけしておりますが皆様のご理解、ご協力よろしくお願ひいたします。

病院長



《お車》新居浜ICから約20分、いよ西条ICから約20分

【駐車場完備 272台収容可能】

《バス》瀬戸内バス ……「十全総合病院前(広瀬→多喜浜線)」下車

「十全病院南口(今治→マイントピア別子線)」下車

《JR》JR予讃線 ……新居浜(にいはま)駅下車、タクシーで約10分

一般財団法人 積善会 十全総合病院

〒792-8586 愛媛県新居浜市北新町1番5号
 TEL(0897)33-1818 FAX(0897)37-2124

ホームページアドレス <http://juzen.jp/>



ホームページ



フェイスブック

■編集 広報誌編集活動委員会



環境負荷を抑えた植物油インキと
 適切に管理された森林から生産さ
 れた紙を使用しています。

医療・福祉 十全グループ

- ・十全看護専門学校
 あたたかい気持ちとあつい心をもった看護師の育成を図っています。
- ・愛媛十全医療学院
 理学療法士、作業療法士の育成校は【博く学び、深く思い、厚く思いやる】
- ・愛媛十全医療学院附属病院【内科・整形外科】
 生活能力の回復と維持を図っています。
- ・医療法人 十全会 十全ユリノキ病院【精神科】
 あたたかい心、思いやりの心、私達は心の医療を推進します。

病院敷地内 全面禁煙

トイレや人目につかないところでの喫煙は防火管理上も大変危険ですので、喫煙はくれぐれもご遠慮ください。皆様のご理解とご協力を、よろしくお願ひいたします。 病院長

移動図書館 青い鳥号



来院予定日

- 7/ 14水
 8/ 4水・18水
 9/ 1水・15水・29水

来院時間 午後3:10～3:50

お問い合わせは…

新居浜市立別子銅山記念図書館
 TEL(0897)32-1911

◎悪天候や特殊な事情により、運行を中止することがあります。

患者さまの権利

私たちは患者さまとのより良い信頼関係を築くため、「患者さまの権利」を尊重します。

1. 良質で安全な医療を平等にうける権利
1. 病気の診断・治療方針・今後の見込みについて十分な説明をうける権利
1. 他院を含め他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利
1. 自分が受ける医療に参加し自ら決定する権利
1. 診療上の個人のプライバシーについて保護される権利
1. 診療記録の開示を求める権利

患者さまの責務

1. 医師が説明し同意した治療方針に協力する義務があります。
1. 自分自身の健康に関する情報はできる限り正確にお伝えください。
1. 院内の規則を守り、他の患者さまの治療に支障を来たさないよう協力をお願いします。

社会福祉法人 三恵会

子供から高齢者まで、幅広い世代へのお世話をしています。
 総合福祉施設 やすらぎの郷
 介護老人福祉施設 ハートランド三恵
 介護老人保健施設 リハビリステーション三恵荘
 介護老人保健施設 希望の館
 障害者支援施設 三恵ホーム
 児童福祉施設 十全保育園
 児童福祉施設 中萩保育園
 総合福祉館 コミュニティハウス三恵
 養護老人ホーム 恵海
 新居浜市立慈光園

腎不全の末期状態において

透析室

腎不全の末期状態において、低下した腎臓の代わりをしてくれるのが透析療法です。

透析は大きく分けて、透析器を介して血液をきれいな状態に戻す「血液透析」と、お腹に管を挿入して、透析液を出し入れすることで血液中の老廃物や余分な水分を除去する「腹膜透析」があります。血液透析は、全国の透析患者さんの約97%の人が選択しており、いわば透析療法の代表選手と言えます。

長期にわたって透析を行つていくと、様々な合併症が起きてきます。合併症のない生活を送つていただくには食事管理はとても重要です。食事療法は、好きな物や食べたいた物を我慢しなければいけないと聞きました。タンパク質、塩分、水分などを中心に食べる量を制限したり、バランスを考えることが必要となります。理栄養士と相談しながら決められ

たカロリーやマーカーをきちんと守るようにしましょう。

透析療法を導入するにあたって仕事と透析の両立ということに対して不安を感じる人は少なくありません。しかし、現代の透析療法は多様性がありますので、自分に合った透析療法やスケジュールを選択して仕事を続けている人は多くいらっしゃいます。

一般的なスケジュールは週3回、1回4～5時間、多くは日中(午前・午後)に通院で行います。時間帯は患者さんの日常生活のパターンに合わせて決められます。当院では夜間透析も行つていますが、仕事の都合に合わせた透析方法を選択することが可能です。主治医とよく相談して透析の環境を整えていきましょう。

当院では夜間透析も行つていままで仕事の都合に合わせた透析方法を選択することが可能です。主治医とよく相談して透析の環境を整えていきましょう。

健 康 教 室

糖尿病サポートチーム 糖尿病看護認定看護師 守谷 景子

今回は看護師から糖尿病性足病変についてお話ししていきます。

糖尿病だから足を切断したというのを聞いたことがあります。切断のきっかけは足の水虫、タコ、うおのめ、足(趾)の変形という誰にでも起こり得る足のトラブルです。糖尿病を持つ人は糖尿病を持たない人に比べ、足に病変が出来ると悪化しやすいため切断にまで至つてしまふのです。原因・予防法を知り自分で足を守りましょう。

悪化してしまう原因

①感染をしやすい

血糖コントロールが不十分な場合には免疫力が低下します。免疫力の低下は細菌やウイルスによる感染症を起こしやすく、足に出来た傷から細菌が入り込み潰瘍を作つてしまふことがあります。

②神経障害のため発見が遅れる

糖尿病の合併症の1つに神経障害がありますが、「痛い」「熱い」の感覚



予防がなにより大事

①足を観察する

趾の間、足の表裏、隅から隅までよく見ましょ。



③血流障害で治りにくい

糖尿病は動脈硬化を起こし足の血流を悪くします。血流障害が起こると足病変が治りにくく、潰瘍から壞疽に至つてしまふことがあります。

④傷を作らないようにする

足の皮膚は細菌が繁殖しやすい場所です。泡立てた石鹼で優しく洗い、水分をしつかりふき取り、その後は保湿クリームなどを使用してひび割れを防ぐようにします。

自分でうおのめやタコは削つてしまいません。感覚が鈍っているので削り過ぎてしまい感染を起こしてしまふかもしれません。必ず形成外科で処置をしてもらいましょう。うおのめやタコを長期間放置するとその下で潰瘍を作る事があるので必ず診てもらいましょう。血流障害のため冷えを感じやすいです。湯たんぽやカイロを使う時には直接皮膚にあたらないように工夫をして低温やけどにならないようにしましょう。

⑤フットケア外来で相談する

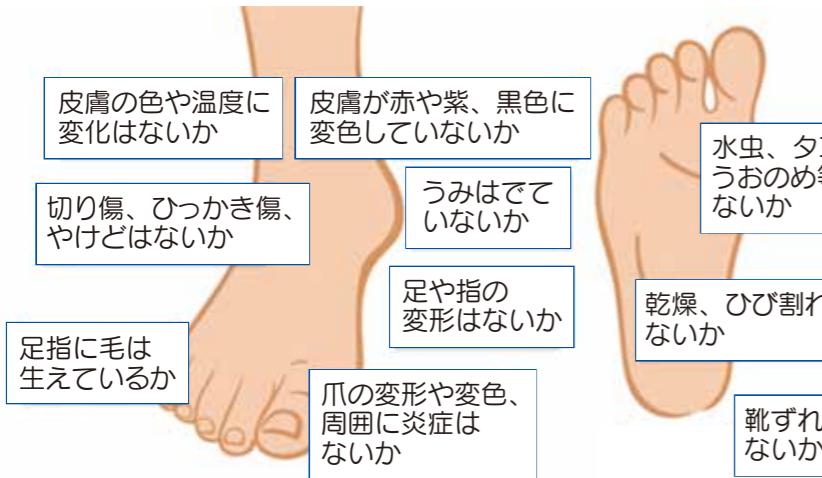
ここに書いた予防法は一般的な事です。自分の身体にあった予防法や手入れの仕方、糖尿病や足病変のリスク状態など個人に合わせたお話を出来ると思います。ちょっと気になつた方は内科外来で相談してみてください。

フットケア外来・毎週火曜日午前

毎週水曜日に開催していた健康教室は、新型コロナウイルスの感染拡

がりますが、「痛い」「熱い」の感覚であります。

糖尿病の合併症の1つに神経障害がありますが、「痛い」「熱い」の感覚であります。



◆入退院支援センターのご案内◆

令和3年4月1日から医療福祉相談支援センターと入院窓口が統合し、入退院支援センターと改名しました。
療養生活中に起つる様々な問題や不安な事柄についてご相談をお受けします。

相談をご希望の方は
入院中の方は入院している病棟の看護師に、外来の方は各科外来に、それをお申し出ください。

相談日時

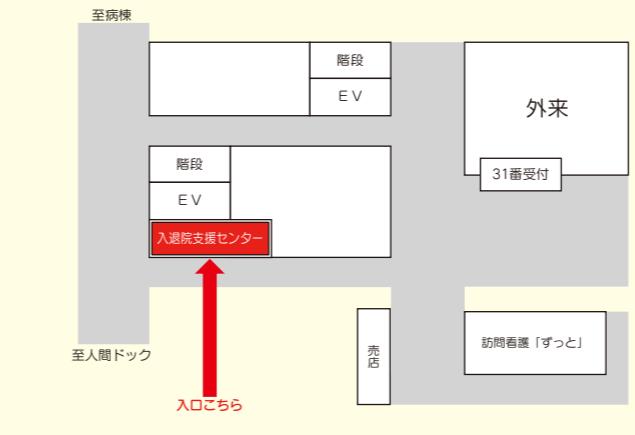
月～金曜日
8時45分～12時30分
13時30分～17時30分

土曜日
8時45分～12時30分
(第2・第4土曜日、日曜日、祝祭日は休み)

- じ相談内容
・介護保険など社会福祉制度に関すること
- ・がんに罹患した際の療養・生活の不安
- ・在宅療養や転院など退院先に関すること
- ・医療費などに関すること

- 入退院支援
療養を終えて退院する際に家庭や社会の中で安心して生活できるよう、入院時から、在宅医療や介護調整、転院、施設入所などの支援をします。

案内図 リハビリ棟3階



大防止のため昨年からお休みをさせてもらっています。

現在も再開の目処が立たない状況で、糖尿病に関する情報をどのように発信していくか糖尿病サポートチーム内で検討し、当面は病院広報誌「ほほえみ」やホームページを活用し糖尿病に関する情報を発信したいと思います。

チーム内で検討し、当面は病院広報誌「ほほえみ」やホームページを活用し糖尿病に関する情報を発信したいと思います。